

近畿

いっせい宣伝

「野党は結束、安倍倒せ」

500カ所で宣伝 怒り充満、激励次つぎ



安倍政権による改ざん、隠ぺい、ねつ造が次つぎ明らかになる中で行われた13日の近畿いっせい宣伝は約500カ所で取り組まれ、怒りの声と激励が寄せられました。

滋賀の参院選挙区の佐藤こうへい予定候補、県議補選・大津市区のきのせ明子予定候補は午前7時からJR、京阪の膳所駅前まで宣伝(写真)。訴えを駅構内でじっと聞いている様子がうかがえました。奈良地区は全駅で実施しました。

○大阪 <中央地区>親子で署名した母親が「安倍はアカン」と語気を強めた。<八尾柏原地区>ピラが途中でなくなった。高校生の受け取りが特によかった。「安倍はいい加減にしてほしい」の声。参加した党員は「今は話しやすい情勢や」と感想。

○兵庫 <余部駅>近畿民報を80枚配布。高校生が良く受け取ってくれた。<姫路駅>下車した人が「網干駅でピラをもらった」。<三ノ宮>「モリ・カケ」ばかりという男性と対話。最後は納得し「頑張ってください」と握手。「今こそ野党は結束して安倍を倒せ。その後も共闘して政権をとれ。自民党に巻き返されることのないように頑張れ」の声。
○京都 <JR二条駅>40代の男性が近づきピラを求めて「知事選、よくとったなあ」と激励。どこでもピラの受け取り、反応がよかった。

○奈良 <JR帯解駅>さすがに森友問題の関心は高く、最高の配布数になった。<近鉄郡山駅>差し入れあり。「安倍さん、早く辞めさせて」

22日投票で9の地方議員選挙 勝利へ全力

大阪 府議補選・豊中市区(欠員2) 共産・山本いつと氏が森友真相隠し勢力(自民・維新)と一騎打ち



告示の15日、宮本岳史衆院議員が「豊中から安倍内閣総辞職、森友問題に手を染めてきた維新にもノーの審判を下そう」と訴え(写真右)。

河内長野市議選(定18 立20) にわ実、宮本さとし、だばなか大介=以上現二、仲川まなぶ、原れきし=新=の5氏が前回回復めざして立候補。告示日、宮本衆院議員、たつみコータロー参院議員らが応援。

兵庫 兵庫・たつの市議選(定22 立28) 堀ゆずる氏=元=が前回失った議席の回復をめざす

佐用町議選(定14) 平岡きぬ彥氏、金谷永志氏=以上現二、児玉雅善氏=新=が議席増をめざす

奈良 御所市議選(定13-2 減 立14) いくかわ真也氏=現二、川本まさき氏=新=が現有2議席確保めざす。17日、清水忠史前衆院議員が応援。**宇陀市議選(定14 立17)** 八木かつひこ氏=現=が2期目をめざす **東吉野村議選(定8)** 九里幸雄氏=現=が議席確保めざす

和歌山 海南市議選(定20-2 減、立22) 岡よしあき氏、はしづめ恵美子氏=以上現、せとう幸生氏、和歌まき子氏=以上新=が現有4議席確保めざす。告示の15日、清水忠史前衆院議員が応援。**日高川町議選(定12)** 原孝文氏、山本喜平氏=以上現=が2議席確保めざす。

滋賀・近江八幡市長選 小西氏、自公現職に圧勝。市民主役の市政誕生

政党としては日本共産党だけが参加する「住みよい近江八幡をつくる会」の新人・小西理(おさむ)氏が得票率64.38%で自公推薦の現職に圧勝しました。小西氏は100億円もの市役所建設は見直し、子育てやお年寄りへの支援を強めるべきと主張。自ら「株式会社近江八幡市」を公言し、市民要求に背を向け続けた藤谷市政に退場の審判が下されました。

18年近畿ブロック事務所ニュース

Tel 06(6975)9111 Fax 06(6975)9115

No. 17(2018.4.16)